

5月13日：VN指数は大幅続落、1,200ポイントを割り込む

週末の大幅続落となり、そのうち260銘柄以上がストップ安をつけた。

ホーチミン市場のVN指数は12,00ポイントの節目を割り込んだ。同指数は4.35%（56.07ポイント）安の1182.77ポイントで取引を終えた。同指数は前日も4.82%（62.69ポイント）安と大きく下落して引けていた。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を大きく上回り、ホーチミン市場では199銘柄がストップ安をつけた。しかし出来高は前日と比べて増加した。売買高はおよそ8億1700万株、売買代金は20兆4,000億ドン（8億8,200万米ドル）を超えた。

前日の大幅安を受けても安値を拾う投資家の動きは見られず、この日も多くの主力株が下落した。VN30指数は4.38%（56ポイント）安の1,223.76ポイントで取引を終えた。

騰落別では28銘柄が下落（そのうち7銘柄がストップ安をつけた）、1銘柄が上昇し、1銘柄は変わらずだった。

ベトコムバンク（VCB）-5.19%は値下がり寄与度でトップとなった。ペトロベトナムガス（GAS）-5.3%、ホアファットグループ（HPG）-6.14%、マサングループ（MSN）-6.92%、VPバンク（VPB）-6.75%はそれに続いた。

他にもテクコムバンク（TCB）-6.89%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-6.99%、バオベトホールディングス（BVH）-6.97%、サコムバンク（STB）-6.83%、カンディエン不動産（KDH）-6.98%、ペトロベトナムパワー（POW）-6.91%といった大型株が7%のストップ安をつけた。

ハノイ市場のHNX指数も投資家の売りに押され、大きく売られた。同指数は4.16%（13.13ポイント）安の302.39ポイントで取引を終えた。

売買高はおよそ1億830万株、売買代金は2兆900億ドンを超えた。

外国人投資家はホーチミン市場で5,676億8,000万ドンを買い越した。ハノイ市場では35億5,000万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。